

#	第7回初学者等向け研修に関するご質問等がございましたらご記入ください。	回答
セキュリティ対策って何をすればいいの？、私たちにできること、アウェアネスをたかめよう		
1	<p>前回受講した研修では、サポート詐欺を体感できるようなサイトのご紹介などは無かったような記憶があるのですが、今回の様にほかにも体感できるサイトをご紹介いただいているリンク集のようなページがあれば知りたいです。</p> <p>メールアドレスの漏洩を調べるサイトについては、英語だったので漏洩しているという判定結果になっても、具体的に対策が表示されているようですが、何を書いてあるかわからなかったのですが、日本語のサイトで信頼できるサイトはございませんでしょうか？</p>	<p>今回ご紹介した体験サイトは年末に公開されたばかりのものでしたので、それ以前の研修ではご紹介できなかったものです。体感できる、体験できるサイトはなかなか存在せず（通常のサイバー攻撃は相手にわからないように行われるため）ご紹介することが難しいのですが、映像系であればIPAの映像コンテンツがあります。</p> <p>映像で知る情報セキュリティ https://www.ipa.go.jp/security/videos/list.html</p> <p>またメールアドレスの漏えいを調べるサイトについては、判定結果がでで漏えいしていることがわかった場合はパスワードを直ちに変更する、二要素認証（SMSや認証アプリの利用など）ができるサービスの場合はそちらも設定してください。</p> <p>お使いのブラウザや翻訳アプリなどで表示される言語を日本語にすることも可能です。日本語のサイトは現時点で聞いたことがない状況です。ご了承ください。</p>
資料・アーカイブ		
2	<p>大変有意義な研修に参加させていただき、ありがとうございました。</p> <p>サイバーセキュリティインシデントが身近であるということ、そして、医療現場において電子カルテの運用やオンライン資格確認等が行われるようになっていくこと等を受け、この研修は全ての職員が共通する土台として受講すべきものだと認識しております。</p> <p>資料の事前配布が行われておらず、職場における復命、情報共有がタイムリーにできないことが非常に残念でなりません。この研修は、厚生労働省からの委託を受けて行われているものであり、公益性の高い研修であるということ、知識の定着やセキュリティ対策の実効性を考えると、配布可能な部分については資料の配布があってもよいのではないかと思いますのですがいかがでしょうか。この研修の対象者は「初学者等」であるにもかかわらず、資料が事前配布されず、反復学習や講義中に話されたことを書きとめるといったことができず、大変残念でした。</p> <p>今後同様の研修を行うとき、講義に使用する資料が決まっているのであれば、資料を事前配布いただきたいのですが、難しいのでしょうか。</p>	<p>本事業終了時（年度末頃）に、公開予定です。</p> <p>公開した際には、MISTサイト（ https://mhlw-training.saj.or.jp/ ）からお知らせいたします。</p>